

●待降節第二主日

# 泉のほとり

今月の詩編「第四十六編」

万軍の主は

わたしたちと共にいます。

ヤコブの神はわたしたちの砦の塔。



## 希望をもってクリスマス

アドベントはクリスマスを迎える心備えをすると共に、再び来られる主イエスを待ち望む思いを新たにすると共に、

後主の先駆けである洗礼者ヨハネとして働くことになる男の子が生まれました。彼の父はアビヤ組の祭司であったザカリヤでした。

ヘロデ王家の系はもとユダヤの王家に仕える家来でした。それが王家の内乱に乗じて王の座を奪い取ったのです。知恵と力で権力の座についた人です。でも考えてみれば、今でもこの世を支配しているのは、知恵と才覚で権力の座についた人たちです。この世は今でもヘロデ王の時代なのです。

その時代に神さまはこの世を救う業をお始めになりました。でもそのために選ばれたのは、ユダヤ王でもローマ皇帝でもなく、ひとりの下級祭司、それも年老いた老人でした。しかもこの人には子どもがいませんでした。それは当時、神さまの裁きとさえ考えられていたことです。

当時エルサレムの神殿には一万八千人の祭司がいたと言われています。それが二四の組に分かれて奉仕しました。一組に七五〇人です。その人たちがくじ引きで奉仕場所を決めたのです。

その日ザカリヤは聖所に入って香を焚くという大事な努めに当たりました。香を焚いて祈っていると、天使が現れ、彼に「恐れることは無い。あなたの願いは聞き入れられた」と語りかけます。そして男の子の誕生を告げるのです。

でもこのとき、ザカリヤが聖所で、子ども与えられるようにと祈ったとは、考えられません。そんな個人的なことではなく、イスラエルの救いを何よりも祈ったでしょう。でも天使は、彼が口にした祈りだけでなく、心の祈りさえも、聞き入れられたと告げたのです。そしてその言葉のとおり、妻は身ごもったのでした。

アドベントを迎えながら、わたしたちはこの世界が不安に包まれていることを知っています。ウクライナでもイスラエルでも戦火が収まらず、核戦争の危機が現実のものになっていきます。そんなときに、教会は、一人でも多くの人に本当のクリスマスの喜びを知って欲しいと祈りつつ、ツリーを飾り、プログラムを考えて、クリスマスを迎える準備をします。でもわたしたちのこの小さな働きが、この世界にどれほどの影響を与えるのだろうかと思えざるを得ません。

でも天使は言います。「恐れることはない。あなたの願いは聞き入れられた」と。わたしたちにはもうひとつの祈りがあります。「御国が来ますように。御心が天に行われる通りに、地にも行われますように」。主が来てくださって、すべての権力を打ち倒し、愚かな戦いをやめさせ、地上に平和を来たらせてくださるようになります。これは毎週のわたしたちの祈りです。その祈りを、神さまは聞き入れてくださいます。そして「もはや死はなく、もはや悲しみも労苦もない」世界を実現させてくださいます。それがわたしたちの希望です。その日を待ち望みつつ、今年もクリスマスを祝うのです。

2024年度

教会全体課題

聖書の御言葉に生きる。

わたしたちのヴィジョン

主イエスの愛の中で、

愛と交わりを通して

お互いに成長する教会

《今日のお知らせ》

○ 礼拝後、地下ホールで讃美集会を行います。

○ 一四日(土)午後二時より、幼稚園クリスマスマスを礼拝堂で行います。

《礼拝伝道委員会より》

本日、讃美集会后、クリスマス・イブ礼拝で使用するペンライトの準備をロビーで行います。ご協力をお願いいたします。

《ぶどうの会より》

ぶどうの会を第二・三シオンルームで行います。

《コイノニア教育センター

有志の会より》

本日、子ども礼拝、主日礼拝の後、それぞれ三〇分ほど、ケニアのコイノニアグッズを販売いたします。色鮮やかなバッグやポーチ、おいしいスイーツも少しあります。場所はディアコニアショップの前です。お待ちしています。

《手仕事の会オリーブより》

本日、お馴染みのパウンドケーキを販売いたします。時間は、一〇時〜二〇時二〇分、讃美集会后〜一二時三〇分の、二回です。お待ちいたしております。値段は一〇〇〇円です。

《奉仕班より》

一二月二三日のクリスマス礼拝後、祝会があります。その時に、サンドイッチとロイヤルミルクティーをお召し上がりになる方は、事前に申し込みを受け付けています。ディアコニアショップ横にある封筒にお名前をお書きになり、代金四〇〇円を入れて、その下にある箱にお入れください。

《交読詩篇》

※会衆は太字を唱和します。

【詩篇四十六篇】

指揮者に合わせて。コラの子の詩。アラモト調。歌

神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。

苦難のとき、必ずそこにいます

助けてくださる。

わたしたちは決して恐れない

地が姿を変え

山々が揺らいで海の中に移るとも

海の水が騒ぎ、沸き返り

その高ぶるさまに山々が震えるとも。

大河とその流れは、神の都に喜びを与える

いと高き神のいます聖所に。

神はその中にいますし、都は揺らぐことがない。

夜明けとともに、神は助けをお与えになる。

すべての民は騒ぎ、国々は揺らぐ。

神が御声を出されると、地は溶け去る。

万軍の主はわたしたちと共にいます。

ヤコブの神はわたしたちの砦の塔。

主の成し遂げられることを仰ぎ見よう。

主はこの地を圧倒される。

地の果てまで、戦いを断ち

弓を砕き、槍を折り、盾を焼き払われる。

「力を捨てよ、知れ

わたしは神。

国々にあがめられ、この地であがめられる。」

万軍の主はわたしたちと共にいます。

ヤコブの神はわたしたちの砦の塔。

《今日の子ども礼拝》

説教 「神にできないことは何一つない」

聖書 ルカ1章26〜38節

説教者 宮間彰広兄

《次週の礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「人となられた神」

聖書 ルカ2章1〜7節

説教者 吉村和雄 名誉牧師

●主日礼拝（午前10時30分）

讃美歌 94番 76番

説教 「栄光の神が」

聖書 使徒7章1〜8節

説教者 宮間彰広兄





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 96番 327番  
説教 「自分に頼れるか」  
聖書 ヨハネ18章12～27節(新約 P.204)  
司式 山下 純一 兄  
聖餐司式 黄 允湜 牧師  
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「イエスよ、今ぞ天より降りたまえや」 J.S.バッハ

### ○讃美歌96番

#### 1. エサイの根より 生いでたる

くすしき花は さきそめけり  
わが主イエスの

うまれたまいし このよき日よ

#### 2. イザヤの告げし すくいぬしは

きよき母より うまれましぬ  
主のちかい

今しも成れる このよき日よ

#### 3. たえにとうとき イエスの御名の

かおりはとおく 世にあまぬし  
いざやともに

よろこびいわえ このよき日を

アーメン

### ○聖歌隊による讃美

「星よ光りて」 作詩：水野源三 作曲：川口耕平

#### 1. ユダヤの国の 小きき村に

悩み苦しむ 人々救う  
神のひとり子 生まれしことを  
知らせよ 知らせよ  
星よ 光りて

#### 2. 君の君をば 拝するために

暗き夜道も 喜び勇み  
歩む者を はるか導き  
進めよ 進めよ  
星よ 光りて

#### 3. 救いの御子が 産声あげて

真白き布で くるまれ給い  
静かに眠る 厩(うまや)の上に  
生まれよ 生まれよ  
星よ 光りて

### ○讃美歌327番

#### 1. あだはかこむとも われおそれじ

あやうきおりにも 神にまかせん

#### 2. ころみのときも つぶやくまじ

うれいのなかにも かみにまかせん

#### 3. 闇路をゆくとも うたがいなく

あらしのうちにも かみにまかせん

#### 4. せまきまさみちを ふみまよわで

世を去るときにも かみにまかせん

#### 5. かみによりたのむ わがころは

いまよりみくにの さちに住めり

アーメン

聖餐曲「ペテロのごとく」 J.W.ゲーテンクレー

後奏曲「サセックスのキャロル」 D.ワット

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。